



自民党公認

ねもとゆきのり 60歳

根本幸典

豊橋・田原にまつすぐ取り組み

衆議院議員初当選から5期13年働かせていただきました。みなさんの切実な声を国政に届けるために、ブレずに心がけていることがあります。「耳を傾ける」・・・現場へ足を運び、生の声を直接聞くこと。「逃げない」・・・時間がかかる難しい問題でも途中で投げ出さず最後までやり遂げる。愛する地元、豊橋・田原のためにこれからも「まつすぐ」取り組んでいきます。もう一度、私を働かせてください。

野菜振興法の策定

野菜振興法を作り、野菜の持続可能な生産を目指します。

農産物価格安定システム構築

生産コストを価格転嫁し、農業が持続できる仕組みを作ります。

花博開催で花の生産を推進

花博の広報チーム「まふすぼ」のチーム長を務めています。花の国内需要喚起と国産の高品質な花き輸出に取り組みます。

アサリ問題への対策

三河湾のアサリ資源回復のため、各省庁と連携して原因究明と対策を推進します。

設案ダム早期完成、柳生川・豊川対策

命を守るインフラ整備である設案ダムの建設促進、柳生川の下河川整備、豊川霞堤の浸水対策を進めていきます。

渥美半島防災

渥美半島の道路整備とあわせ国道259号・42号の強靱化、更には港湾と防災拠点の強化を推進し、災害に強い渥美半島にします。

2025年8月半島防災訓練実施

私が進めてきた渥美半島防災訓練が行われました。これは日本初の国・県・市連携の半島防災訓練であり、陸海空を組み合わせた訓練です。

農業用排水機場の整備・防災減災

農業用排水機場の耐震・冠水対策に今後もしっかり取り組みます。また、流域治水を関係省庁、県、市と連携して進めます。

名豊道路開通

令和7年3月8日に全線開通した名豊道路の予算を優先的に確保してきました。現在は全線4車線化を進めています。

豊橋新城スマートIC実現

豊橋市に高速道路のICができます。財務省、国交省に要望を重ねる必要性を訴えてきました。令和8年度供用開始に向け、予算確保を進めます。

浜松湖西豊橋道路の推進

スピードと予算アップのため、2017年に国直轄事業へと押し上げました。2025年には概略ルートも示され、工事着工に向け取り組みます。

渥美半島の道路整備の実施

災害時の孤立防止のための「強靱で信号のない道路」が必要です。早期実現に向け尽力します。

国土交通・農林水産の実績を地元。根本は、やります。

◆根本幸典プロフィール

1965年2月21日生・魚座 60歳
家族 妻・長男・次男

根本幸典 SNS



田原町立東部小編入・豊橋市立杉山小・章南中卒業

1983年 時習館高等学校卒業

1988年 一橋大学経済学部卒業

2003年 豊橋市議会議員2期連続当選

2012年 衆議院議員初当選 以来連続5期当選

2016年 国土交通大臣政務官兼内閣府大臣政務官

2022年 自由民主党農林部会部会長代理

2023年 自由民主党総務部会長

2025年 農林水産副大臣

比例代表は自民党へ